

土砂災害から 身を守るために！

前兆現象に
気付こう！

土砂災害は突然的に発生します！

土砂災害は、大雨や融雪、地震、火山噴火によって発生します。
特に、梅雨や台風などの雨が多く降る時期は、注意が必要です。

土砂災害の種類と前兆現象

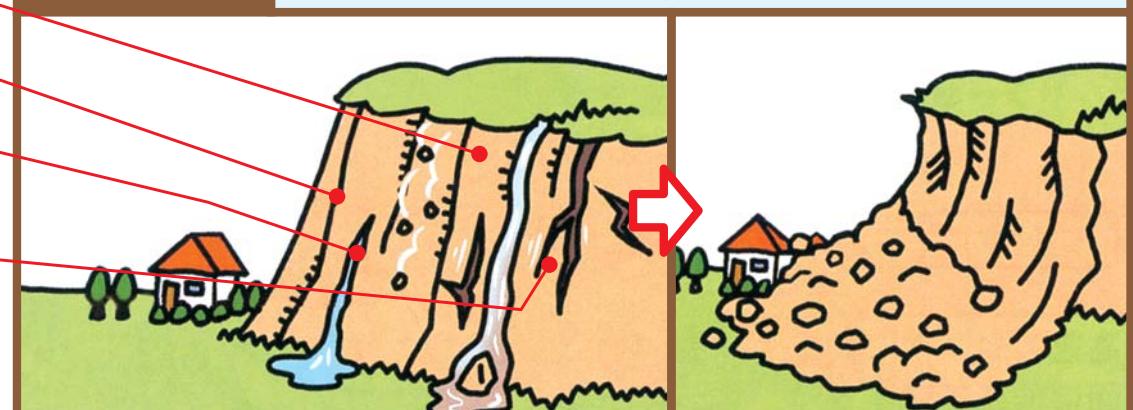
こんな兆候が現れたら、早めに避難しましょう！

兆候

- がけから流れてくる水が濁る。
- がけから水がわき出している。
- がけの上から小石がパラパラ落ちてくる。
- がけに割れ目や裂け目ができる。

がけ崩れ

急ながけが突然崩れ出し、家屋や道路を押しつぶします。

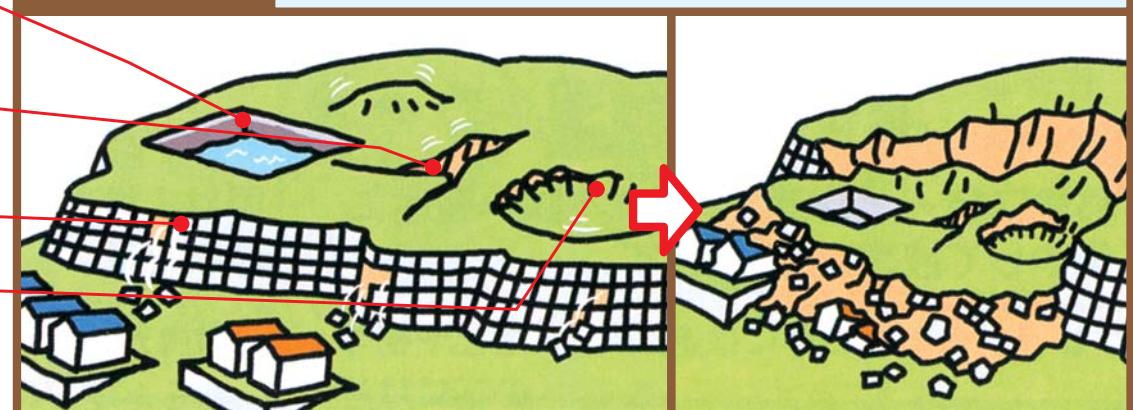


兆候

- ため池、水田、用水路、井戸水の急激な減水。
- 傾斜に段差や亀裂が生じている。
- 石積みの斜面の局部的な崩落。
- 局部的な沈下、隆起、亀裂の発生。

地すべり

広範囲にわたって斜面がそのまますべり出し家屋や道路を押しつぶします。

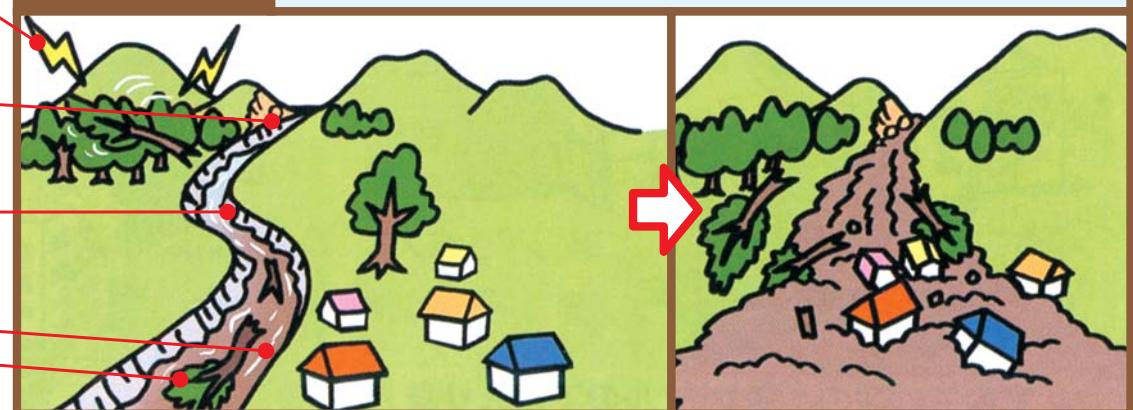


兆候

- 木立の裂ける音、巨大な石の流れが聞こえる。
- 渓流付近で落石や斜面の崩壊(の兆候)が発生。
- 雨続きなのに、川の水位が急激に減少する。
- 川の流水が急に濁りだし、流木等が混ざりだす。

土石流・鉄砲水

大量の土砂が水とともに沢から流れ出し家屋や道路を押し流します。



(国土交通省「土砂災害警戒避難に関する前兆現象情報の活用のあり方について」を出典としてイラスト作成)

土砂災害から避難するためには

土砂災害から避難するためには、事前に危険個所や避難場所を確認しておくこと、気象情報を確認しておくことが大事です。

地域の危険個所を調べましょう

土砂災害情報マップや土砂災害危険区域図(ハザードマップ)で危険個所を確認しておきましょう。詳しい土砂災害危険区域図は、国富町役場で入手できます。

避難場所や避難経路を確認しましょう

避難場所や避難の道順など、日頃から地域のみなさんで確認しておきましょう。

気象情報や災害情報を収集しましょう



▲気象協会ホームページ

テレビ・ラジオ・パソコン・携帯電話などで気象情報に気を配り、近所の方々などとも連絡を取り合いましょう。

国富町ホームページからも、ハザードマップが閲覧・ダウンロードできます。事前確認をし、災害に備えましょう。

▼検索ワードの例

国富町 防災マップ

検索



地域の防災訓練に参加すると、避難経路や避難場所が体験・確認できます。年に一度は参加しましょう。

▼検索ワードの例

国富町 防災訓練

検索



▼国土交通省災害情報センター 携帯サイト



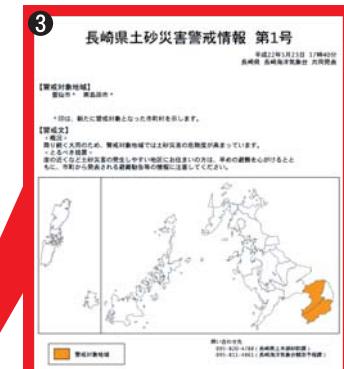
携帯電話のQRコードでアクセスできます。

土砂災害警戒情報に注意してください！

気象庁と各都道府県は、2008年(平成20年)2月1日から土砂災害警戒情報を発表しています。主に、がけ崩れと土石流の発生の危険について、テレビやラジオでお知らせします。発表されたら、**市区町村の避難勧告等に注意してください**。警戒情報が出てなくても、周囲のがけの状況が普段と異なる場合は、**直ちに自主避難をしてください**。

！ 情報利用上の注意！

土砂災害警戒情報は、降雨の状況から予測可能な土砂災害を対象にしています。技術的に予測困難である**地すべり等は、発表対象外**となっていますので注意してください。



▲土砂災害警戒情報の例